

平成24年12月 第107回

大野・勝山地区広域行政事務組合議会 定例会 会議録（第1日）
議 事 日 程（第1号）

平成24年12月19日（水）
午前10時00分 開 議

- 第1 会議録署名議員の指名
第2 会期の決定
第3 議案第6号 平成24年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算
（第1号）
議案第7号 平成24年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏
振興事業特別会計補正予算（第1号）
議案第8号 大野・勝山地区広域行政事務組合廃棄物処理施設の設置及び管理
に関する条例の一部改正について
認定第1号 平成23年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及びふる
さと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について

出 席 議 員（10名）

1番	帰山寿憲君	2番	山内征夫君
3番	倉田源右エ門君	4番	安居久繁君
5番	北山謙治君	6番	山崎利昭君
7番	永田正幸君	8番	高岡和行君
9番	島口敏榮君	10番	本田章君

説明のため出席した者

管理者	山岸正裕君	副管理者	岡田高大君
参事	松村誠一君	参事	下河育太君

愛護センター
所長 梅田幸重君

会計管理者 宮塚龍二君

企画財政部長 石倉充男君

秘書政策局長 田中雄一郎君

事務局長 三屋修一君

事務局次長 戸田高博君

書記

書記長 鳥山昌久

書記長補佐 鳥山健一

書記 今井正敏

議事

(午前10時02分 開会)

○ 議長 (高岡和行君)

これより、平成24年12月第107回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会を開会いたします。

初めに、山岸管理者におかれましては、さきの勝山市長選挙において、4期目の当選を果たされ、心からお祝いとお喜びを申し上げますとともに、今後も当組合管理者として御活躍を御期待申し上げます。

これより、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元にお配りしたとおりであります。

これより、日程に入ります。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第73条の規定により、議長において、

4番 安居久繁君

10番 本田 章君

の両名を指名いたします。

次に、日程第2「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期につきましては、先刻、議会運営委員会において協議の結果、本日から21日までの3日間とすることで意見の一致をみておりますので、そのようにいたしたいと思っております。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

○ 議長 (高岡和行君)

御異議なしと認めます。

よって、会期は本日から21日までの3日間と決定いたしました。

次に、日程第3、

議案第6号 平成24年度大野・勝山地区広

域行政事務組合一般会計補正
予算(第1号)

議案第7号 平成24年度大野・勝山地区広
域行政事務組合ふるさと市町
村圏振興事業特別会計補正予
算(第1号)

議案第8号 大野・勝山地区広域行政事務
組合廃棄物処理施設の設置及
び管理に関する条例の一部改
正について

認定第1号 平成23年度大野・勝山地区広
域行政事務組合一般会計及び
ふるさと市町村圏振興事業特
別会計歳入歳出決算の認定に
ついて

以上の4件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

管理者、山岸君。

(管理者 山岸正裕君 登壇)

○ 管理者 (山岸正裕君)

おはようございます。

開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

先ほどは議長からお祝いとお励ましのお言葉をいただきました。感謝いたしております。ありがとうございます。

このたび4度目の勝山市政を担うこととなりまして、また引き続き当組合の管理者として誠心誠意力を尽くす所存でありますので、議員の皆様方には今後ともよろしく願い申し上げます。

それでは、第107回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会の開会に当たり、当広域行政事務組合の主要な事業の取り組み状況について申し述べますとともに、提案いたしました各議案の概要を御説明申し上げます。

さて、本年も中部縦貫自動車道の整備促進や地域医療の充実などにつきまして、国、県

に対する要望活動を行ってまいりました。永平寺大野道路では、今年度内の供用開始が予定されている勝山大野間、また平成26年度供用開始が予定されている福井北松岡間において工事が順調に進められております。高速交通体系の整備は当圏域の重要課題であり、中部縦貫自動車道の日も早い全線開通に向けて、今後も官民一体となって積極的な働きかけを行ってまいりたいと考えております。

それでは、当広域行政事務組合の主な事業の取り組み状況につきまして、その概要を申し上げます。

まず、一般廃棄物処理施設、ビュークリーンおくえつにつきましては、平成18年7月の本格稼働から大きなトラブルもなく、排ガス等の法定基準を遵守するとともに、安定した運転管理を行っております。

平成23年度のごみ処理量は、前年度と比べ約1%弱減の2万754トンで、そのうち1万7,921トンを焼却処理しております。

また、再資源化施設のリサイクルプラザでは3,564トンを回収し、廃棄物の再資源化に努めております。

運転管理面につきましては、稼働開始から6年が経過しましたが、今後とも良好な運転を維持できるよう、計画的に施設整備を進めるとともに、運転管理も含め点検、補修等の内容精査を行い、経費の縮減に努めてまいります。

次に、最終処分場エコバレーにつきましては、放流水の水質基準を遵守するとともに、雨水排除対策を行うなどにより、安定した埋め立てを行っております。なお、計画埋め立て量2万5,000立方メートルのうち、当初建設しました堰堤内約7,800立方メートル分の埋め立てが本年度内で完了することが見込まれることから、新たな堰堤の建設を行い、これにより新たに約6,800立方メートルの埋め

立てが可能となっております。

今後も埋め立て及び維持管理に細心の注意を払い、適正管理に努めてまいります。

次に、介護認定審査会運営事業及び障害者介護給付市町村審査会運営事業について申し上げます。

本年11月末現在の審査状況は、介護認定審査会で延べ2,483人、障害者介護給付市町村審査会では113人となっております。急速な高齢化が進む中、介護サービスの需要はますます増大していくと考えられ、今後とも審査会の円滑な運営と公平公正な審査に努めてまいります。

次に、青少年健全育成事業について申し上げます。

奥越青少年愛護センターでは、地域における青少年の非行防止及び健全育成を図るため、170名の補導員を中心に街頭補導と愛の一声運動を推進しているほか、青少年指導員による面接及び電話による相談活動などを実施しております。

愛の一声運動では、11月末で650人への声かけ、相談活動では27件の相談を受け、内容は主に性や異性の悩みに関するものが半数以上を占めております。

県内一斉の街頭補導活動が今年12日より実施され、当圏域におきましてもコンビニ、レンタルビデオ店、または通学路周辺を重点的に巡回活動を実施いたしております。

また、青少年の顕彰事業として、社会福祉や環境美化等に協力した青少年を顕彰する善行青少年表彰を本年度も実施を予定しており、現在、各学校や関係機関に推薦をお願いしているところであります。

今後とも地域や関係機関等と連携を取りながら、青少年の健全育成に努めてまいります。

次に、広域観光推進事業について申し上げます。

奥越前観光連盟における誘客周遊事業では、誘客の拡大と圏域内観光周遊を促進するため、両市と連携し12の圏域内観光施設等をめぐる奥越前スタンプラリーが7月から、九頭竜紅葉祭りが開催された10月28日まで実施いたしました。県内外から961件の応募があり、スタンプ数で見ますと、延べ4,200カ所余りの観光施設が周遊されたこととなります。アンケート結果によると、楽しかった場所として、勝山市では恐竜博物館やはたや記念館ゆめおーれ勝山が、大野市では大野城やイトヨの里が、食べ物ではおろしそばやソフトクリームが多く記載されており、両市の歴史と食に満足されたものと思っております。

その他、九頭竜テラル高原推進協議会では、現在、圏域内の各スキー場共通の無料リフト券をプレゼントするキャンペーンを実施しております。テレビスポットやインターネットなど各種メディアを活用し、県内及び関西地区のファミリー層をターゲットに、スキー誘客の拡大に努めております。

また、圏域を超えた広域観光の推進として、福井坂井奥越広域観光圏推進協議会による横浜恐竜博への出展や東京、名古屋、京都への観光誘客事業、また環白山広域観光推進協議会では福井、石川、岐阜県の3県にまたがる環白山地域の自然、文化、食、祭りなどの多種多様な観光資源を広く情報発信するプラチナルート白山周遊キャンペーンを実施しております。

今後も奥越前観光連盟とともに大野市、勝山市と連携し、奥越地域の魅力発信と観光誘客の促進に努めてまいりたいと考えております。

それでは、本日の定例会に提案申し上げますのは、一般会計補正予算、ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算及び廃棄物処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

についての議案3件と、平成23年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定1件であります。これらの議案につきまして、後ほど事務局長からその詳細を説明させますので、よろしく御審議の上、妥当な御決議を賜りますようお願いを申し上げます。

以上であります。

○ 議長（高岡和行君）

事務局長、三屋君。

（事務局長 三屋修一君 登壇）

○ 事務局長（三屋修一君）

上程されました議案第6号、議案第7号及び議案第8号、並びに認定第1号につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

初めに、

議案第6号 平成24年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算（第1号）

について説明いたします。

今回の補正の主な内容は、平成23年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算に伴います繰越金を組合構成市であります大野市、勝山市へ返還するなどの増額補正をするものでございます。

第1条 歳入歳出予算の補正でございますが、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,247万1,000円を追加し、12億5,379万1,000円とするものでございます。

1枚おめくりください。

第1表 歳入歳出予算補正につきまして、まず歳入から説明を申し上げます。

1款 分担金及び負担金327万6,000円の増額は、大野市、勝山市からの負担金でございます。

5款 財産収入263万1,000円の増額は、一般国道157号大野バイパス改良事業に伴います土地売り払い収入でございます。

6款 繰入金30万2,000円の増額は、ふる

さと市町村圏振興事業特別会計からの繰入金でございます。

7款 繰越金2,626万2,000円の増額は、平成23年度の決算に伴います繰越金でございます。

次に、歳出でございますが、2款 総務費2,656万4,000円の増額は、行政事務費における二市への返還金でございます。

3款 民生費590万7,000円の増額は、介護保険認定審査運営事業費における電算処理委託料で、国のプログラム改定に伴うものでございます。

次に、

議案第7号 平成24年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算（第1号）

につきまして説明を申し上げます。

本補正は平成23年度決算に伴います繰越金につきまして、所要の補正をするものでございます。

第1条 歳入歳出予算の補正でございますが、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ30万2,000円を追加し、607万8,000円とするものでございます。

1ページをお開きください。

第1表 歳入歳出予算補正でございますが、まず歳入でございますが、3款 繰越金30万2,000円の増額は、平成23年度の決算に伴います繰越金でございます。

次に、歳出でございますが、1款 総務費30万円2,000円の増額は、一般会計への繰入金でございます。

次に、

議案第8号 大野・勝山地区広域行政事務組合廃棄物処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について

説明申し上げます。

本案は廃棄物処理及び清掃に関する法律の一部改正によりまして、環境省令で定められている市町村や組合が設置する一般廃棄物処理施設に置く技術管理者について条例で定めるものでございます。

1枚おめくりください。

改正後のところでございますが、第7条として技術管理者及びその資格を定めるものでございます。

次に、

認定第1号 平成23年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及びふるさと市町村圏振興事業特別会計歳入歳出決算の認定について

説明を申し上げます。

地方自治法第292条において準用されます同法第233条の第3項の規定により、平成23年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計及びふるさと市町村圏振興事業特別会計の歳入歳出決算を監査委員の意見をつけて議会の認定に付すものでございます。

なお、平成23年度決算に係る主要な施策に関する説明書を添付しておりますので、後ほどごらんいただきたいと存じます。

決算書の内容につきまして、平成23年度大野・勝山地区広域行政事務組合歳入歳出決算書の総括表にて説明させていただきます。それでは、歳入歳出決算書の1ページをお開きください。

まず、一般会計でございますが、歳入決算額は12億4,910万1,633円で、歳出決算額は12億2,283万8,535円であり、差し引き残額は2,626万3,098円となりました。

次に、ふるさと市町村圏振興事業特別会計では、歳入決算額は650万8,831円で、歳出決算額は620万6,114円であり、差し引き残額は

30万2,717円となりました。

両会計とも形式収支、並びに実質収支は黒字となっております。

説明は以上でございます。

○ 議長（高岡和行君）

以上で、本日の日程が全部終了いたしました。

議案に対する質疑、並びに一般質問は21日に行います。

（質問）通告は、明日正午までをお願いいたします。

本日は、これにて散会いたします。

（午前10時20分 散会）